

平成29年度第1回福岡県立公文書館運営専門協議会
平成29年度第1回福岡県市町村公文書館運営専門協議会

平成29年7月27日(木) 10時30分～
福岡共同公文書館 会議室

次 第

進行：古賀副館長

1 開会

あいさつ：大濱会長
加唐館長

2 議事

議事進行：大濱会長

(1) 平成28年度事業報告及び決算について

(2) 平成29年度事業計画及び予算について

事務局から(1)、(2)について報告及び説明を行った。
各委員の協議の結果、了承を得た。

(3) その他

事務局から館外展示の実施、5周年記念事業について報告を行った。

3 その他

次回開催時期について協議。

4 閉会

I 平成28年度事業報告

1 受入・整理・保存事業

(1) 受入文書数累計 (平成29年3月31日現在)

ア 県文書

(単位: 冊)

	搬入済	整理中	返還・廃棄	配架済
歴史公文書 (長期)	(1,472)16,549	(59)59	(0)0	(1,413)16,490
歴史公文書 (有期)	(3,164)18,168	(1,491)1,491	(0)0	(1,673)16,677
行政資料 (国等文書を含む)	(4,798)25,900	(0)0	(0)0	(4,798)25,900
合 計	(9,434)60,617	(1,550)1,550	(0)0	(7,884)59,067

イ 市町村文書

	搬入済	整理中	返還・廃棄	配架済
歴史公文書 (長期)	(3,243)17,926	(2,716)2,716	(19)1,559	(508)13,651
歴史公文書 (有期)	(1,911)17,845	(822)822	(105)4,991	(984)12,032
行政資料	(839) 3,121	(0)0	(0)0	(839) 3,121
合 計	(5,993)38,892	(3,538)3,538	(124)6,550	(2,331)28,804

ウ 総計

	搬入済	整理中	返還・廃棄	配架済
歴史公文書 (長期)	(4,715)34,475	(2,775)2,775	(19)1,559	(1,921)30,141
歴史公文書 (有期)	(5,075)36,013	(2,313)2,313	(105)4,991	(2,657)28,709
行政資料	(5,637)29,021	(0)0	(0)0	(5,637)29,021
合 計	(15,427)99,509	(5,088)5,088	(124)6,550	(10,215)87,871

() 内は平成28年度分

(2) マイクロフィルム化

○ 県文書及び市町村文書のうち、青焼き紙等のため文字が消えかかっているものについて、マイクロフィルム撮影と複製フィルムの作成を行いました。

	県文書	市町村文書	計
28	0 冊	111 冊 (45,224 コマ)	111 冊 (45,224 コマ)
累計	147 冊 (25,753 コマ)	722 冊 (148,899 コマ)	869 冊 (174,652 コマ)

(3) 製本補修

- 移管された特定歴史公文書のうち、移管前の保存状態が良くなかったため、表紙や綴じ紐が外れかかっているもの及び虫食いや破損している状況にあるものを対象として、製本補修を実施しました。

	裏 打 ち	リーフキャストイング	製 本
28	0 冊	0 冊	2 3 5 冊
累計	3 5 冊 (3, 835 枚)	9 冊 (1, 050 枚)	7 5 3 冊

2 利用に関する事業

(1) 閲覧利用事業

ア 来館状況（平成29年3月31日現在）

年 月	開館日数 (日)	来館者数 (人)	来館者数平均 (人/日)	利用者数 (人)	
				展示室	閲覧室
平成28年4月	25	295	12	272	275
平成28年5月	23	392	17	361	349
平成28年6月	26	55	2	27	34
平成28年7月	26	273	11	188	28
平成28年8月	25	295	12	245	143
平成28年9月	20	144	7	131	40
平成28年10月	19	74	4	57	28
平成28年11月	24	82	3	59	38
平成28年12月	22	47	2	28	15
平成29年1月	22	105	5	99	84
平成29年2月	23	706	31	599	78
平成29年3月	26	758	29	706	109
合計 (平均)	281	3, 226	(11)	2, 772	1, 221

イ 視察・見学の受入状況（平成29年3月31日現在）

（月別集計）

	件数	人数
平成28年 4月	6	259
平成28年 5月	4	305
平成28年 6月	2	9
平成28年 7月	3	9
平成28年 8月	5	51
平成28年 9月	0	0
平成28年 10月	1	5
平成28年 11月	3	7
平成28年 12月	1	3
平成29年 1月	1	11
平成29年 2月	1	2
平成29年 3月	6	60
合計	33	721

（利用者区分別集計）

区 分	件数	人数
県内自治体職員	14	581
行政職員	13	576
公文書館関係者	1	5
その他	0	0
国・県外自治体職員	9	28
行政職員	5	16
公文書館関係者	4	12
議会関係者	0	0
教育・学校等関係者	3	10
図書館関係者	0	0
博物館関係者	0	0
学校関係者	3	10
区長等行政関係団体	0	0
その他	7	102
合計	33	721

ウ 特定歴史公文書利用状況（平成29年3月31日現在）

年 月	利用請求										行政利用				合計			
	県				市町村				うち自治 体間利用		県		市町村		県		市町村	
	一般請求		簡易閲覧		一般請求		簡易閲覧											
	件数	冊	件数	冊	件数	冊	件数	冊	件数	冊	件数	冊	件数	冊	件数	冊	件数	冊
平成 28 年 4 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
平成 28 年 5 月	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	3	5	1	4
平成 28 年 6 月	0	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2
平成 28 年 7 月	3	34	0	0	2	12	0	0	0	0	0	0	0	0	3	34	2	12
平成 28 年 8 月	3	14	4	13	2	19	1	26	1	12	1	1	0	0	8	28	3	45
平成 28 年 9 月	1	13	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	1	2	1	13	3	7
平成 28 年 10 月	3	46	0	0	1	14	0	0	0	0	2	4	0	0	5	50	1	14
平成 28 年 11 月	2	12	1	3	3	53	0	0	0	0	1	3	0	0	4	18	3	53
平成 28 年 12 月	2	5	0	0	1	39	1	4	0	0	2	5	0	0	4	10	2	43
平成 29 年 1 月	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	8	1	7	3	11	1	7
平成 29 年 2 月	4	36	1	2	2	2	1	1	0	0	4	13	0	0	9	51	3	3
平成 29 年 3 月	1	2	4	13	3	15	4	95	0	0	3	11	0	0	8	26	7	110
合計	21	168	12	34	17	161	7	126	1	12	17	47	3	13	50	249	27	300

エ 研修室利用状況

	一般利用		視察対応		自主事業		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
平成28年 4月	0	0	4	254	0	0	0	0	4	254
平成28年 5月	0	0	3	290	1	33	0	0	4	323
平成28年 6月	0	0	1	7	0	0	1	4	2	11
平成28年 7月	0	0	0	0	3	73	0	0	3	73
平成28年 8月	0	0	0	0	1	41	0	0	1	41
平成28年 9月	0	0	0	0	2	13	0	0	2	13
平成28年 10月	1	16	0	0	0	0	0	0	1	16
平成28年 11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成28年 12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年 1月	0	0	1	11	1	55	0	0	2	66
平成29年 2月	2	162	0	0	2	113	0	0	4	275
平成29年 3月	0	0	0	0	1	25	0	0	1	25
合計	3	178	9	562	11	353	1	4	24	1,097

オ 会議室利用状況（平成29年3月31日現在）

年 月	一般利用		視察対応		自主事業		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
平成28年 4月	1	7	0	0	0	0	0	0	1	7
平成28年 5月	0	0	0	0	2	8	0	0	2	8
平成28年 6月	0	0	0	0	1	4	0	0	1	4
平成28年 7月	4	63	2	4	3	3	0	0	9	70
平成28年 8月	0	0	2	9	1	9	0	0	3	18
平成28年 9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成28年 10月	0	0	1	5	0	0	0	0	1	5
平成28年 11月	0	0	1	1	1	5	0	0	2	6
平成28年 12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成29年 1月	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2
平成29年 2月	1	6	0	0	2	2	0	0	3	8
平成29年 3月	1	6	3	52	2	10	0	0	6	68
合計	7	82	9	71	13	43	0	0	29	196

カ レファレンスサービスの状況

	利用手段（件）			合計 (A) + (B) + (C)
	来館 (A)	電話 (B)	電子メール等 (C)	
平成 28 年 4 月	3	2	3	8
平成 28 年 5 月	2	3	1	6
平成 28 年 6 月	1	3	2	6
平成 28 年 7 月	6	3	4	13
平成 28 年 8 月	4	3	1	8
平成 28 年 9 月	5	7	0	12
平成 28 年 10 月	4	2	2	8
平成 28 年 11 月	3	3	1	7
平成 28 年 12 月	1	4	1	6
平成 29 年 1 月	4	1	1	6
平成 29 年 2 月	5	4	0	9
平成 29 年 3 月	9	1	1	11
合計	47	36	17	100

キ 特定歴史公文書のデジタル化

利用請求のあった文書、展示文書、議会文書についてデジタル化を行い、ホームページで画像を公開しました。

年度	冊数	コマ
26	214	878
27	26	3,845
28	76	18,683

(2) 平成 28 年度 利用促進事業

ア 企画展示の開催状況

期間	テーマ	見学者数	会場
平成 28 年 7 月 20 日 ～9 月 25 日	戦争と人々の暮らし ～残された公文書と戦時資料～	532 人	展示室
平成 29 年 2 月 21 日～ 3 月 19 日	国立公文書館所蔵資料展 ～公文書で再発見！近代日本と福岡の あゆみ～	1,206 人	展示室

イ 出前展示の開催状況

期間	テーマ	見学者数	会場
平成 29 年 1 月 30 日～ 2 月 12 日	福岡共同公文書館パネル展 ～みんなおいでよ！公文書館へ～	5,605 人	アクロス 福岡

ウ 講演会・講座の開催状況

講演会①

テーマ：「戦時下の働く女性と子どもたちの暮らし」

開催日：平成 28 年 7 月 31 日（日）

時 間：14 時～15 時 40 分

講 師：昭和館 学芸部学芸課資料係 吉葉 愛 氏

参加者：56 名

講演会②

テーマ：「明治日本の近代化とローカルなネットワーク

一文書史料が語る官民の摩擦と協調―」

開催日：平成 29 年 2 月 25 日（土）

時 間：14 時～15 時 40 分

講 師：福岡市博物館長 有馬 学 氏

参加者：64 名



公開講座①

テーマ：「親子で作る和綴じ手帳」

開催日：平成 28 年 8 月 27 日（土）

時 間：13 時～15 時 30 分

講 師：福岡女子短期大学 文化コミュニケーション学科

准教授 倉本 優子 氏

参加者：30 名



公開講座②

テーマ：「はじめてのくずし字」

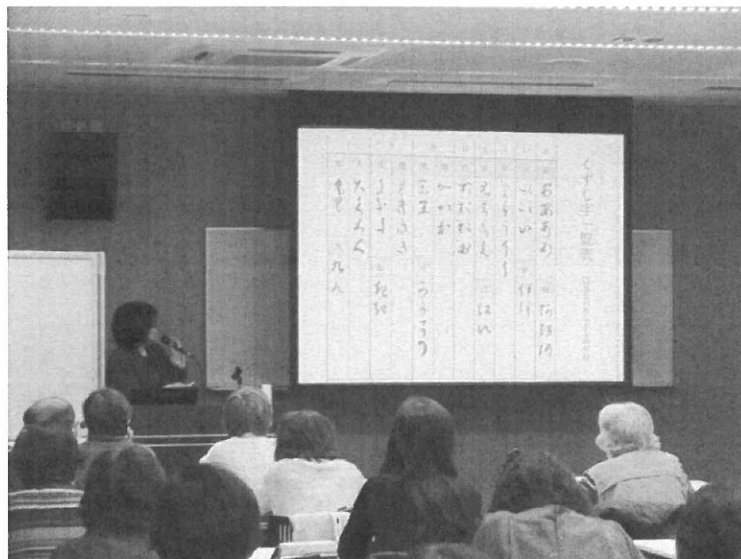
開催日：平成 29 年 1 月 21 日（土）

時 間：14 時～15 時 30 分

講 師：福岡共同公文書館

荻野寛美 相談員

参加者：55 名



公開講座③

テーマ：「和綴じ講座」

開催日：平成 29 年 3 月 4 日（土）

時 間：13 時 30 分～16 時 30 分

講 師：福岡女子短期大学 文化コミュニケーション学科

准教授 倉本 優子 氏

参加者：20 名



エ 研修会の開催状況

期日	内容	受講者
平成 29 年 2 月 22 日	志免町の文書管理と公文書館への移管 【講師】 志免町総務課 田中 秀央 氏	48 人

オ 広報

内容	期日
福岡共同公文書館平成 27 年度年報	平成 28 年 9 月
福岡共同公文書館だより第 9 号・第 10 号	平成 28 年 9 月 平成 29 年 3 月
県広報 ラジオ「福岡県からのお知らせ」（FM福岡） テレビ（RKB「福岡県庁知らせた課」、TVQ「ハロー！ふくおか県」） 市町村広報 各市町村広報紙	企画展期間中
その他 新聞取材（西日本・日経・中国） テレビ取材（RKB、KBC、TNC、NHKの各ニュース、ケーブルステーション福岡ほか）等	

Ⅱ 平成 28 年度文書移管に関する取組経過

1-1 市町村の文書移管に関する取組経過（H29.3.31 現在）

○選別会議における特定歴史公文書の決定

選別会議	会議日	対象
第 1 回	H28. 4. 12	糸島市、須恵町
第 2 回	H28. 5. 10	那珂川町、吉富町、朝倉市
第 3 回	H28. 6. 14	朝倉市
第 4 回	H28. 6. 21	飯塚市、行橋市、宮若市、朝倉市
第 5 回	H28. 7. 5	水巻町、大木町
第 6 回	H28. 10. 25	久留米市、八女市、福津市、中間市、宇美町、朝倉市
第 7 回	H28. 11. 8	春日市
第 8 回	H28. 12. 6	大野城市
第 9 回	H29. 1. 13	朝倉市
第 10 回	H29. 1. 31	筑後市
第 11 回	H29. 2. 28	添田町、久留米市、宗像市、鞍手町
第 12 回	H29. 3. 16	志免町
第 13 回	H29. 3. 28	大川市、うきは市、みやこ町

○歴史公文書の受入

受入日	対象
H28. 5. 10	朝倉市
H28. 5. 27	水巻町、宮若市、大木町
H28. 7. 27	春日市
H28. 8. 23	久留米市、八女市
H28. 8. 30	福津市、中間市、宇美町
H28. 9. 7	大野城市
H28. 11. 9	筑後市
H28. 11. 11	朝倉市
H28. 11. 16	久留米市、志免町
H28. 11. 22	みやこ町、添田町
H28. 12. 9	広川町
H28. 12. 22	飯塚市
H29. 1. 15	鞍手町、宗像市
H29. 2. 3	古賀市
H29. 2. 22	うきは市
H29. 2. 28	大川市
H29. 3. 9	糸島市、那珂川町

1-2 県の文書移管に関する取組経過（H29.3.31 現在）

○選別会議における特定歴史公文書の決定

選別会議	会議日	対象
第1回	H28.4.12	福祉労働部
第2回	H28.4.19	商工部、環境部、県土整備部
第3回	H28.5.10	新社会推進部
第4回	H28.6.7	秘書室・総務部・会計、企画・地域振興部、
第5回	H28.6.14	教育委員会、農林水産部、漁業調整委員会、漁業管理委員会
第6回	H28.7.5	福祉労働部（筑後いずみ園）
第7回	H28.9.15	総務部、企画・地域振興部、農林水産部、建築都市部、 県土整備部
第8回	H28.10.25	新社会推進部、保健医療介護部、福祉労働部、環境部、 商工部
現地会議	H28.12.20	知事部局有期文書（平成26年度末保存期間満了有期文書） ＊県庁での選別会議
第9回	H29.1.13	監査事務局、収用委員会
第10回	H29.1.31	教育委員会（文化財保護課）
現地会議	H29.3.14	知事部局長期文書（平成26年度末保存期間満了長期文書） ＊県庁での選別会議
第11回	H29.3.16	警察本部、教育委員会、労働委員会
第12回	H29.3.28	環境部、漁業調整委員会、漁業管理委員会

○公文書の搬送準備及び受入

日程	内容
H28.6.22	県庁にて公文書館へ搬送のため箱詰め作業を実施 （知事部局平成26年度末保存期間満了長期文書）
H28.6.28	歴史公文書を受入 （知事部局平成26年度末保存期間満了長期文書）
H28.12.2	歴史公文書を受入（監査委員事務局）
H28.12.5	歴史公文書を受入（警察本部）
H29.1.18	歴史公文書を受入（収用委員会）
H29.2.3	県庁にて公文書館へ搬送のため箱詰め作業を実施 （平成27年度末保存期間満了有期期文書）
H29.2.6	歴史公文書を受入（労働委員会）
H29.2.7	歴史公文書を受入（平成27年度町保存期間満了有期文書）
H29.3.24	歴史公文書を受入（漁業調整委員会、漁場管理委員会）
H29.3.27	歴史公文書を受入（教育委員会）

2-1 市町村への支援実績（H29.3.31 現在）

	H21～27 年度※	H28 年度	計
市町村職員説明会	31	3	34 回
歴史公文書の評価選別（目録選別）	32	10	42 団体
歴史公文書の評価選別（現物選別）	110	3	113 団体
有期限保存文書	66	0	66 団体
永年・長期保存文書	44	3	47 団体

※ H21 年度～23 年度については行政経営企画課公文書館グループによる支援実績

2-2 県への支援実績（H29.3.31 現在）

	H28 年度
文書事務担当者説明会	1 回
歴史公文書の評価選別（目録選別）	
知事部局（本庁各課）	0 課
その他出先機関	2 機関
歴史公文書の評価選別（現物選別）	
知事部局（本庁各課）	2 回
その他出先機関	1 回
歴史公文書の箱詰め作業	2 回

3 文書移管時期（H29.3.31 現在）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
市町村数	0	4	0	1	5	1	0	4	2	2	3	1	23
県	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	2	2	8

※ 複数回に渡って移管した市町村は、初回のみカウントした。

※ 県については、引渡し通知の回数をカウントした。

平成28年度決算

平成28年度歳入

(単位：円)

款	項目節	節名	内容	決算額
08使用料及び 手数料	1-1-1	行政財産使用料	筑紫野市下水道管渠	16,120
	1-1-2	公文書館使用料	会議室・研修室使用料	37,940
	使用料及び手数料計			54,060
14諸収入	8-2-2	雇用保険料納付金		42,013
	8-2-7	福岡県自治振興組合 負担金	市町村公文書館分負担金	31,544,933
	8-2-51	雑入	公文書の複写料金等	44,514
	諸収入計			31,631,460
一般財源				36,955,196
歳入合計				68,640,716

平成28年度歳出

(単位：円)

款項目	節	節名	内容	決算額
02総務費 01総務管理費 04文書費	1	報酬	嘱託職員報酬等	12,527,560
	4	共済費	嘱託職員保険料	1,981,048
	8	報償費	講師謝礼等	216,000
	9	旅費	アーカイブズ研修、市町村支援等	1,457,610
	11	需用費	光熱水費、消耗品費、印刷製本費等	14,048,953
	12	役務費	通信料、建物保険料等	745,597
	13	委託料	文書運搬、製本修復、施設管理費	33,331,643
	14	使用料及び賃借料	資料検索システムリース、諸機器 リース等	4,291,305
	19	負担金補助及び交付金	全史料協全国大会参加費等	41,000
歳出合計				68,640,716

Ⅲ 平成29年度事業計画

平成29年度事業の基本的な考え方

福岡共同公文書館は本年11月に開館5周年を迎えます。

平成29年度においては、市町村や県知事部局に加え、県行政機関等の移管促進及び選別支援並びに住民等の利用促進のための事業を引き続き実施していくものとします。

1 受入れ・整理・保存事業

(1) 受入れ

ア 県文書

- ① 当館への文書の移管が確実且つ円滑に実施されるように県担当部署と密接に連携を図っていきます。
- ② 知事部局以外の行政機関のうち、まだ文書移管が行われていない議会、選挙管理委員会、人事委員会に対しては、当館の設立趣意、文書保存の意義の周知に努め、移管を促していきます。
- ③ 一次選別の精度向上を図るため、各課が選別した目録に対して、目録選別支援を行うとともに、選別に関する助言を行っていきます。

イ 市町村文書

- ① 市町村担当部署とは、密接に連携を図り、市町村からの文書移管が定着するように努めて参ります。
- ② 文書移管が進まない市町村に対しては、選別に対する市町村の負担の軽減と文書移管の促進を図るため、現地選別を本格的に実施していきます。現地選別にあたっては、各市町村の状況に合わせた柔軟な対応を行います。
- ③ 一次選別の精度向上を図るため、市町村の文書担当課に対して、目録選別支援など助言や支援を行っていきます。

(2) 整理

ア 二次選別及びデータ整備

平成28年度に移管され、今年度に整理を持ち越した文書については、優先的に選別及び配架を行なって参ります。

イ 選別会議の実施

保存すべき文書の決定のため選別会議を随時実施し、評価選別基準に基づいた選別を行なうことによって、選別における自治体間の均衡を保ちます。

ウ 保存文書の整理

平成28年度に続き、利用者への利便を図るため、特別整理期間(臨時休館日)を設け、当館の保存文書の整理・点検作業を実施します。

(3) 保存

ア 燻蒸

当館に保存することが決定した文書は、文書保存庫に配架する前に、害虫やその卵の駆除や殺菌のため燻蒸処理を行います。

イ 文書保存庫のモニタリング

保存文書に対する虫害の防止を目的に文書保存庫において、有害生物の生息等の調査を行います。

ウ マイクロフィルム化

感熱紙や青写真（青焼き）のページを50%以上含んだ文書の保存にあたっては、文字等が消失しやすいため他の文書より優先してマイクロフィルム撮影を行い、利用にはワーキングテープを用いることによって原資料を保護します。

エ 補修・製本

虫損、経年劣化の著しい文書は補修を行い、簿冊としての利用に支障がある文書については製本を行います。

2 利用に関する事業

(1) 閲覧利用事業

ア 利用者に対して、利用請求等に応じて特定歴史公文書及び行政資料の提供を行うとともに、利用者の希望があれば資料の複写サービスを行います。また、利用者が目的の文書を探す手助けとして、窓口や電話、電子メール等で照会、相談を受けます。

イ 行政利用

移管元自治体からの資料の利用要求に対しては、簡易な手続きにより閲覧及び借覧を行います。

ウ 企画展示等において展示した文書、利用請求された文書及び利用ニーズが高い文書等について、デジタル化を行いホームページ等で公開します。

エ 過去の企画展示等をホームページに掲載

平成28年度以前に開催した企画展や講演会、講座について、ホームページに掲載することによって、展示資料や内容を広く紹介します。

オ 資料の貸出・借受

資料（特定歴史公文書及び行政資料）は、県内外の公文書館、博物館等との貸出や借受を行い、展示会への積極的な活用を図ります。

(2) 利用促進事業

ア 開館5周年記念イベント

期日 平成29年11月18日（土）

内容 福岡ゆかりの書家によるパフォーマンスと子供太鼓グループとの共演

場所 公文書館前駐車場及びエントランス

イ 開館5周年記念講演会及びシンポジウム

期日 平成29年11月18日(土)

テーマ アーカイブズが築く未来 ～共同公文書館のチャレンジ～

①基調講演 大瀨 徹也 氏

②パネルディスカッション

コーディネーター 折田 悦郎 氏 (九州大学大学文書館副館長)

パネラー 大瀨 徹也 氏

〃 小池 聖一 氏 (広島大学文書館館長)

〃 平井 義人 氏 (日出町歴史資料館・町帆足万里記念館館長)

ウ 開館5周年特別企画展

期間：平成29年11月18日(土)～平成30年1月28日(日)

テーマ：「福岡～鉄道の時代展」(仮)

内容：福岡の鉄道の草創期からその発展について、主要産業であった石炭産業やまちの発展のあゆみとともに振り返ります。国立公文書館が所蔵している貴重な資料を借用するとともに、あわせて、共同公文書館の設立の経緯やこれまでの企画展をパネル展示し、共同公文書館の5年間の歩みを紹介します。

エ 企画展示

① 企画展

期間：7月19日(水)～9月24日(日)

テーマ：福岡の広報紙展 ～伝えたい！知ってほしい！行政の取り組み～

内容：県と県内60市町村の広報紙を一堂に展示し、創刊号等、過去の貴重な広報紙や各紙のセールスポイントなどを紹介します。この展示を通して、広報紙をはじめとする行政資料や特定歴史公文書が、県・市町村の活動を将来にわたって伝えるものであることについての理解を深め、利用の普及促進を図ります。

オ 講演会

企画展示のテーマと連携した講演会を実施することで、テーマの理解を深められるようにします。

日時：7月30日(日) 午後2時から

講師：吉田真紀 氏 (㈱西日本新聞社報道センター社会部 記者)

演題：市町村広報紙に求められるもの～災害報道の経験から～

場所：当館研修室

カ 公開講座

特定歴史公文書の利用に結びつくテーマで、公開講座を開催します。

また、講座参加者を対象に施設見学会を行うなど、実施にあたっては公文書館への理解が深まるよう工夫します。

内容：「夏休み親子で作る和綴じメモ帳」

日時：7月29日（土） 午後1時から

対象：小学校4年生から中学生までの人と保護者20組

講師：倉本 優子 氏（福岡女子短期大学 准教授）

場所：当館研修室

キ 施設見学の積極的な受入れ

公文書館の役割や共同設置の意義を県民に周知するため、施設見学を積極的に受け入れます。また、施設見学に来てもらえるような広報活動に取り組みます。

ク 学校教育機関や社会教育団体等との連携

学校教育と連携し、社会科等の教科学習の場や総合学習（職場インタビュー・職場体験）等による児童・生徒の受け入れや大学のインターンシップ等による学生の受け入れを積極的に行います。また、社会教育団体や地域団体等、多様な団体の見学を積極的に受け入れることで、地域に開かれた公文書館となるように努めます。

ケ 広報活動

年報、公文書館だよりの発行によって、公文書館の企画展示、利用状況、収蔵資料について県民に広く周知します。また、企画展に合わせて公文書館についても積極的にパブリシティを利用した広報活動を行います。さらに、公文書館ホームページの内容充実を図るとともに情報発信力を高めていきます。

3 保存等に関する研究等

文書の保存、利用及び移管に関して、次のうちから適宜優先順位を設けて検討し、調査研究に取り組むこととします。

- ① 電子文書の移管に向けた調査
- ② 利用普及活動に向けたアンケート調査の実施及び分析
- ③ 選別基準の見直し（細目及び視点）

4 県及び市町村職員に対する研修会の実施

県及び各市町村の適切な文書管理と職員の評価選別能力向上のため、各自治体職員に対して文書管理等に係る研修を行います。また、市町村職員研修所の新規採用職員研修を受け入れ、公文書館の意義や特定歴史公文書の保存・活用の必要性についての理解を図ります。

5 専門性を持った人材の養成

公文書館の業務は、的確な評価選別や利用者からの相談業務、調査業務など多岐にわたり、広い分野の知識を必要とすることから、その専門性の養成については国立公文書館が主催する専門職員養成課程研修等を活用し、計画的に職員を参加させるようにします。

6 運営専門協議会の開催

公文書館の運営に関して、専門的見地からの意見を求めるため、福岡県立公文書館運営専門協議会及び福岡県市町村公文書館運営専門協議会を合同で開催します。

7 国立公文書館等類縁機関との連携・協力

国立公文書館デジタルアーカイブへの参加を継続し、引き続き国立公文書館等類縁機関と連携を図ることで利用者の利便性の向上に努めます。

8 福岡県公文書館等連絡会議の開催

県内5つの公文書館等の情報交換や展示事業等の連携を推進する目的で、平成28年7月に発足し、当館が事務局を務めています。

会議は年2回、会場を持ち回りで開催しています。昨年度は7月に当館において各館の現状、課題等についての意見交換をテーマとして、また3月に九州大学大学文書館を会場に、当館の運営専門協議会会長である筑波大学名誉教授の大濱徹也名誉教授の講演と先生を囲んでの意見交換を内容として開催しました。

今年度もこの会議の開催を通じて、公文書館業務における情報交換や展示事業等の連携を推進していきます。

平成29年度予算（重点事業分を含む）

平成29年度歳入

（単位：千円）

款	項目節	節名	内容	予算額
08使用料及び 手数料	1-1-1	行政財産使用料	筑紫野市下水道管渠	16
	1-1-2	公文書館使用料	会議室・研修室使用料	119
	使用料及び手数料計			135
14諸収入	8-2-2	雇用保険料納付金		54
	8-2-7	福岡県自治振興組合 負担金	市町村公文書館分負担金	36, 227
	8-2-51	雑入	公文書の複写料金	2
	諸収入計			36, 283
一般財源				42, 874
歳入合計				79, 292

平成29年度歳出

（単位：千円）

款項目	節	節名	内容	予算額
02総務費 01総務管理費 04文書費	1	報酬	嘱託職員報酬等	13,695
	4	共済費	嘱託職員保険料	2,257
	8	報償費	講師謝礼等	301
	9	旅費	アーカイブズ研修、市町村支援等	2,148
	11	需用費	光熱水費、消耗品費、印刷製本費等	18,300
	12	役務費	通信料、建物保険料等	750
	13	委託料	文書運搬、製本修復、施設管理等	37,517
	14	使用料及び賃借料	資料検索システムリース、諸機器リース等	4,279
	19	負担金補助及び交付金	全史料協会費等	45
歳出合計				79,292